

令和 8 年度

富山県立大学大学院 情報工学研究科(博士後期課程) 学生募集要項

夏入試（情報工学専攻）

冬入試（情報工学専攻）

- 1 一般選抜
- 2 外国人留学生特別選抜
- 3 社会人特別選抜

富山県立大学大学院情報工学研究科入学試験実施本部



〒939-0398

富山県射水市黒河 5180

TEL0766-56-7500（代表）



ホームページアドレス <https://www.pu-toyama.ac.jp/>

お問合せメールアドレス admission@pu-toyama.ac.jp

富山県立大学大学院情報工学研究科（博士後期課程）入学者受入れ方針 〔アドミッション・ポリシー〕

情報工学研究科（博士後期課程）では、ディプロマ・ポリシーに掲げる人材を育成するために、国内外から広く学生を選抜できるように次の素養や意欲を持った人材を求めます。

情報工学専攻では特に次のような人を求めます

- 1 情報工学とそれに関連する学問分野の専門知識を備え、最先端の知識や技術を学ぶ意欲のある人
- 2 自らの専門分野に加え幅広い学問分野に対する学習意欲と、技術的課題や社会的課題の解決に挑戦する意欲のある人
- 3 主体的に研究課題を発見し解決策を導き、それを遂行しようとする態度と意欲、及び地域や国際社会に貢献する意欲のある人

《参考》情報工学研究科（博士後期課程）卒業認定・学位授与方針〔ディプロマ・ポリシー〕

情報工学研究科（博士後期課程）では、ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）を以下のように定め、これらの要件を満たす学生に対して修了を認定し、「博士（情報工学）」又は「博士（工学）」の学位を授与します。

- 1 情報工学とそれに関連する学問分野に対する高度な専門知識を深く修得し、それを活用できる能力を身につけている。
- 2 情報工学に関する研究を実施し、その研究成果の学術的価値及び社会的価値を英語により国内外に広く情報発信できると共に、学術的研究に相応しい討論のできる能力を身につけている。
- 3 幅広い学問分野に対する先端的な研究動向を理解し、複眼的な思考能力と社会に貢献する姿勢を身につけている。
- 4 自立的研究経験と俯瞰的視野を持ち、主体的に研究開発を遂行できる能力を身につけている。

<入学者選抜の基本方針>

本学の求める学生像に合致した人材を幅広くかつ的確に見出すために、一般選抜、外国人留学生特別選抜、社会人特別選抜を実施し、筆記試験、口述試験、面接を組み合わせた試験を行い、出願書類の内容等を総合して選抜します。

目 次	頁
1 一般選抜学生募集要項……………	1～
2 外国人留学生特別選抜学生募集要項……………	13～
3 社会人特別選抜学生募集要項……………	25～
4 情報工学研究科(博士後期課程)案内……………	37～

令和 8 年度富山県立大学大学院情報工学研究科(博士後期課程)一般選抜学生募集要項

1 募 集 人 員

専 攻	募 集 人 員
情 報 工 学 専 攻 データサイエンス分野 情報システム工学分野 知能ロボット工学分野	4 名

2 出 願 資 格

次のいずれかに該当する者

- (1) 修士の学位又は専門職学位（学校教育法第 104 条第 1 項の規定に基づき学位規則（昭和 28 年文部省令第 9 号）第 5 条の 2 に規定する専門職学位をいう。以下同じ。）を有する者及び令和 8 年 3 月までに取得見込みの者
 - (2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和 8 年 3 月までに授与される見込みの者
 - (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和 8 年 3 月までに授与される見込みの者
 - (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和 8 年 3 月までに授与される見込みの者
 - (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和 51 年法律第 72 号）第 1 条第 2 項に規定する 1972 年 12 月 11 日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学（以下「国際連合大学」という。）の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び令和 8 年 3 月までに授与される見込みの者
 - (6) 外国の学校、出願資格(4)の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第 16 条の 2 に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
 - (7) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第 118 号）

大学を卒業し、又は外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2 年以上研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
 - (8) その他に、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると、本研究科において認めた者で、令和 8 年 3 月 31 日において 24 歳に達しているもの
- ※ 出願資格(6)、(7)又は(8)により出願を希望する者は、事前に出願資格の審査を行う。

3 出 願 手 続

(1) 出願手続方法

出願はインターネット出願のみとする。

入学志願者は、インターネット出願サイトで出願情報の登録及び入学考査料の支払いを行った後、必要な出願書類等を取りまとめて封筒貼付用宛名シートを貼付した市販の角形 2 号封筒（240 mm×332 mm）に入れ、出願期間内に本学に必着となるように『書留速達郵便』で郵送すること。

なお、出願書類等の到着（配達）の有無についての問い合わせには応じない。日本郵便ウェブサイトの「郵便追跡サービス」により、入学志願者本人が確認すること。インターネット出願の詳細については、5 ページ「インターネット出願の流れ」をよく読み、手続を行うこと。

(2) 出願期間

情 報 工 学 専 攻	夏入試	令和 7 年 5 月 30 日 (金) ～ 7 月 4 日 (金) (期間内必着とする。)
	冬入試	令和 7 年 12 月 15 日 (月) ～ 令和 8 年 1 月 6 日 (火) (期間内必着とする。)

インターネット出願サイトでの出願情報の登録及び入学考査料の支払いは、夏入試は令和 7 年 5 月 23 日 (金) 午前 9 時から、冬入試は令和 7 年 12 月 8 日 (月) 午前 9 時から可能。

郵便事情を考慮して余裕をもって行うこと。

出願期間後に到着したものは、受理しないので注意すること。

ただし、夏入試は 7 月 3 日 (木) 以前の、冬入試は 1 月 5 日 (月) 以前の発信局 (日本国内) 消印のある書留速達郵便に限り、期限後に到着した場合でも受理する。

持参の場合、受付時間は、午前 9 時から正午及び午後 1 時から午後 5 時までとする。土曜、日曜及び祝日は受け付けない。

(3) 出願資格の審査

出願資格 (6)、(7) 又は (8) により出願を希望する者は、事前に出願資格の審査を行うので、次の必要書類 (所定の用紙は出願手続先に請求) を、夏入試については **令和 7 年 5 月 21 日 (水)** までに、冬入試については **令和 7 年 11 月 14 日 (金)** までに提出すること。提出された書類の返還は行わない。

なお、資格審査の結果は申請者あてに通知する。

提 出 書 類 等	摘 要
① 出 願 資 格 認 定 申 請 書	(所定の用紙)
② 成 績 証 明 書 (※)	最終出身校が発行し、厳封したもの
③ 業 績 調 書	出願を希望する分野に関連する研究業績等について所属長が作成し、厳封したもの (所定の用紙)
④ 学 術 論 文 等 の 要 旨	研究等に関連する論文がある場合には、その別刷 学術講演、特許等がある場合には、その写し又はその要旨 ※ 要旨は、日本語又は英語で記入すること。 (日本語の場合は 1,500～2,000 字程度、英語の場合は 700～1,000 語程度で記入) (所定の用紙)
⑤ 出 願 資 格 (6) に 関 する 書 類	出願資格 (6) 該当者 出身大学長等が作成した、博士論文研究基礎力審査に相当する審査に係る確認様式及び当該審査の合格の基準が分かる資料等
⑥ 資 格 免 許 証 等	出願を希望する分野に関連する各種免許証等、参考となると思われる書類 (写) 等 (簡単な説明等を付すこと。)

※ 日本語・英語以外の言語で記載されたものについては、日本語訳もしくは英訳を添付すること。

(4) 出願手続先

富山県立大学事務局教務課学生募集係

〒939-0398

富山県射水市黒河 5180

TEL 0766-56-7500 (代表)

(5) 出願書類等 (提出された書類の返還は行わない。)

出 願 書 類 等	摘 要
① 入 学 志 願 票	出願情報の登録及び入学考査料の支払い後、再びインターネット出願サイトにアクセスし、 A4サイズで印刷 して提出すること。 ※提出前に、内容に誤りがないか必ず確認すること。 ※履歴欄の記載が枠内に収まらない場合、任意の様式に記載の上、入学志願票の後ろにホッチキスで留めて提出すること。
② 修 士 課 程 修 了 (見込) 証 明 書 (※)	出身大学の学長又は研究科長が発行し、厳封したもの (本学出身者は提出不要)

出 願 書 類 等	摘 要
③ 成 績 証 明 書 (学部、修士課程) (※)	出身大学の学長又は研究科長等が発行し、厳封したもの (学部及び大学院の成績証明書) (本学出身者は、提出の際の厳封は不要)
④ 受 験 許 可 書	他大学大学院博士後期課程に在籍中の者は、学長又は研究科長の、官公庁、企業等に在職している者は、所属長の受験許可書又はこれに代わる書類を提出すること。(様式任意)
⑤ 封筒貼付用宛名シート	出願情報の登録及び入学考査料の支払い後、再びインターネット出願サイトにアクセスし、 A4サイズでカラー印刷 すること。 市販の角形2号封筒(240 mm×332 mm)に、剥がれないように確実に貼付すること。 ※提出前に、内容に誤りがないか必ず確認すること。
⑥ 入 学 考 査 料	30,000円 入学考査料の支払いは、インターネット出願サイトでの出願情報の登録後、行うことができる。 支払い方法は、5～8ページの「インターネット出願の流れ」を確認すること。 入学考査料の支払い後、出願書類等の「①入学志願票」「⑤封筒貼付用宛名シート」のダウンロード・印刷が可能となるので、注意すること。 入学考査料の支払いには、別途手数料がかかる。手数料は、支払人(入学志願者)負担となる。 なお、 <u>本学大学院研究科博士前期課程を修了し、引き続き博士後期課程に進学する者については入学考査料は不要</u>
⑦ 修 士 論 文 等 の 要 旨	論文等の写し及びその要旨(修了見込み者については、現在の研究内容の概要) ※ 要旨・研究内容の概要は、本学 Web サイトからダウンロードした所定の様式に日本語又は英語で記入すること。 (日本語の場合は 1,500～2,000 字程度、英語の場合は 700～1,000 語程度で記入)
⑧ 研 究 計 画 書	本研究科での研究計画書 (本学 Web サイトからダウンロードした所定の様式)
⑨ そ の 他	ア 外国人の志願者は、上記出願書類のほか住民票(市区町村長発行の在留資格が記載されたもの(住民票が発行されない場合は旅券の写し))及び保証書(本学 Web サイトからダウンロードした所定の様式)を提出すること。 なお、出願書類には、この住民票記載の氏名を用いること。 イ 出願手続後の書類の変更及び返還は行わない。 ウ いったん受理した入学考査料は次の場合を除き、返還しない。 ①入学考査料を払い込んだが出願しなかった場合(出願が受理されなかった場合を含む。) ②入学考査料を二重に払い込んだ場合 ＜返還請求方法＞ インターネット出願サイトから「入学志願票」をダウンロード・印刷し、入学考査料の返還請求書とともに本学へ郵送すること。請求書様式は本学ホームページ(https://www.pu-toyama.ac.jp/)で確認するか、本学へ問い合わせること。 送付先：富山県立大学事務局教務課学生募集係 問合先：0766-56-7500(代表)

出 願 書 類 等	摘 要
	エ 障害のある志願者は、受験上及び修学上の配慮を必要とすることがあるので、出願に先立ちあらかじめ申し出ること。 これにより、相談が必要となった場合は、以下による。 ○相談の期限 ＜夏入試＞ 令和7年5月21日（水）まで ＜冬入試＞ 令和7年11月14日（金）まで ○相談の方法 下記事項を記載した文書(様式は問わない。)及び医師の診断書を提出することとし、必要な場合は、本学において志願者との面談等を行う。 ・志望分野 ・障害の種類、程度 ・受験上の配慮を希望する事項 ・修学上の配慮を希望する事項 ・その他 オ 連絡先 富山県立大学事務局教務課学生募集係 〒939-0398 富山県射水市黒河5180 TEL 0766-56-7500（代表）

※ 日本語・英語以外の言語で記載されたものについては、日本語訳もしくは英訳を添付すること。

インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです



STEP

1

事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンタなどを用意してください。
必ず富山県立大学のホームページから、出願を希望する入試区分の学生募集要項をダウンロード・印刷するなど、入試内容をよく確認し、必要書類の準備を早めに始めてください。

必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…入学志願票、卒業/修了(見込)証明書、成績証明書、(該当者のみ)TOEIC等スコア、(博士前期)志望部門及び志望指導教員調査票、(博士後期)修士論文等の要旨など



STEP

2

インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト ▶ <https://e-apply.jp/ds/pu-toyama/>

または、
大学ホームページ ▶ <https://www.pu-toyama.ac.jp>
からアクセス



STEP

3

マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。



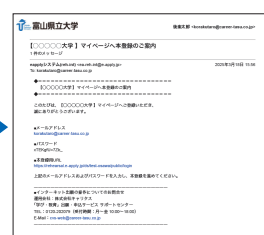
①初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。



②メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 を
クリックしてください。



③ユーザー登録画面から
ログインページへ を
クリックしてください。



④登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメール
を受信できるように設定してください。



⑤ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で
届いた『初期パスワード』にて
ログイン を
クリックしてください。



⑥初期パスワードの変更を
行ってください。



⑦表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。



⑧個人情報を確認して
この内容で登録 を
クリックしてください。



⑨登録完了となります。
「マイページへ」を
クリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、「出願手続きを行う」ボタンをクリックすると出願手続きに進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので「ログアウト」ボタンをクリックしてください。

STEP

4



出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の
「出願手続きを行う」ボタン
から登録画面へ



②入試選択と留意事項の確認



③志望専攻等の選択



④顔写真のアップロード
「写真選択へ」ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑤個人情報(氏名・住所等)の
入力



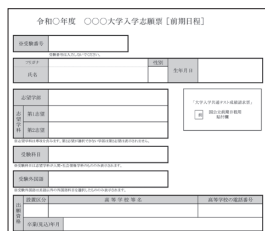
⑥出願内容の確認
「志願票(サンプル)」ボタンを
クリックすると志願票が確認できます。



⑦申込登録完了
「引き続き支払う」ボタンを
クリックし入学考査料のお支払い画面へ。



⑧入学考査料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑨出願に必要な書類PDF
(イメージ)
※入学考査料納入後に出力可能となります。

入学考査料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の
選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエ
ンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号
メモ(13桁)

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済
番号メモ(11桁)

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号
メモ(11桁)

確認番号
メモ(6桁)

収納機関番号
(5桁)

5 8 0 2 1

※収納機関番号は、ペイジーで
お支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を
許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録情報の修正・変更ができませんので、誤入力のないよう注意してください。ただし、入学考査料支払い前であれば正しい出願
情報を再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「入学考査料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP

5



入学考査料の支払い

※お支払いには期限がありますのでご注意ください。
お支払い期限は学生募集要項等で必ずご確認ください。

1 クレジットカードでの支払い

出願情報の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願情報の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願情報の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



Loppi



マルチコピー機

あなたも、コンビニに、

FamilyMart



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

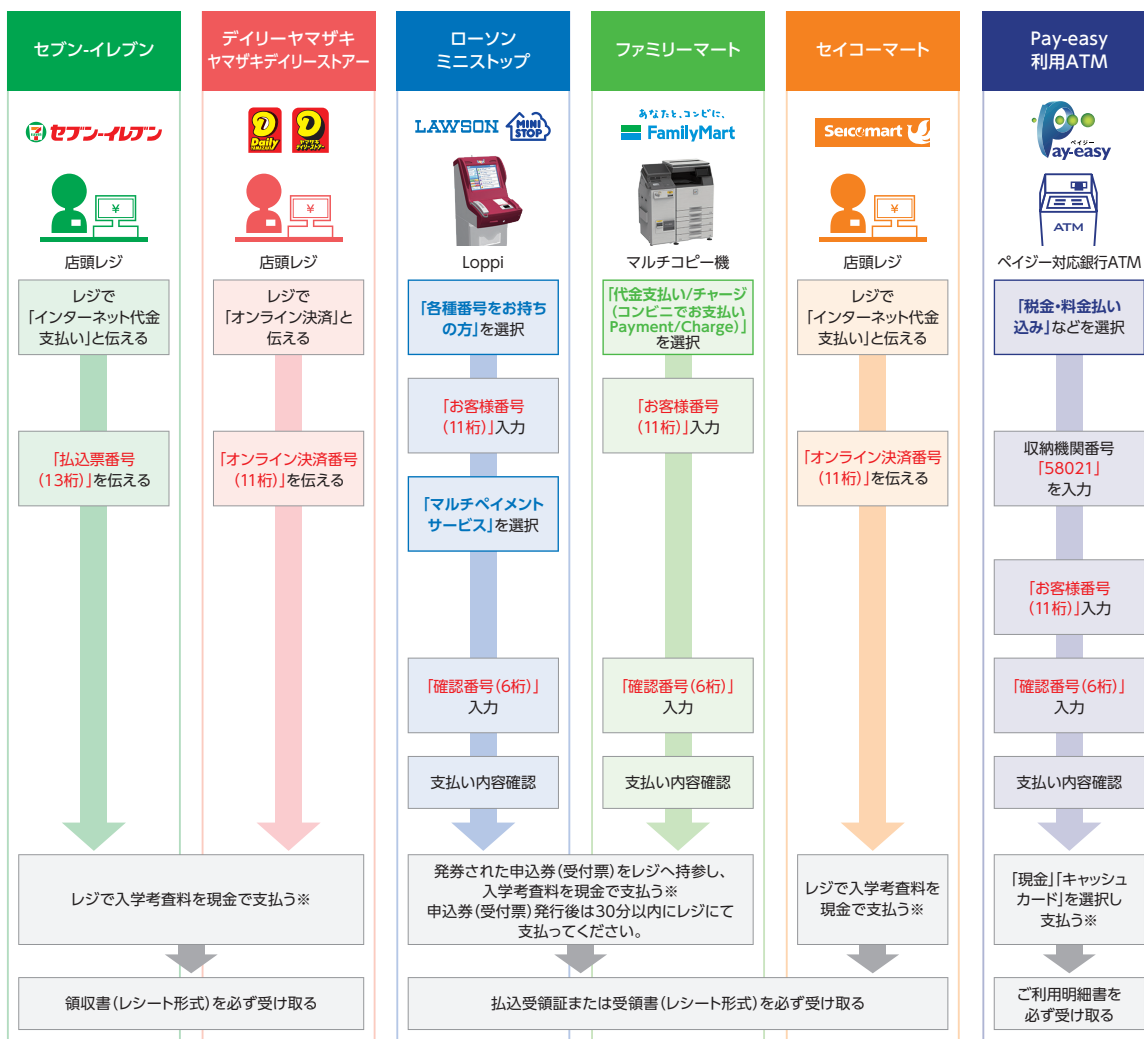
出願情報の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、
内容を確認してから入学考査料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP

6

必要書類の印刷・郵送

※登録だけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願情報の登録、入学考査料の支払い後、再びインターネット出願サイトにアクセスし、ダウンロードできるようになった出願に必要な書類を印刷し、その他の必要書類と合わせて出願期間内に必着となるように持参または郵便局窓口から「書留速達郵便」で郵送してください。※出願締切日前日までの消印のある書留速達郵便に限り有効。

■必要書類

出願に必要な書類は、学生募集要項の「(5)出願書類等」を参照して準備してください。

<出願書類到着期限>

【夏入試】

一般選抜(博士前期課程/面接試験) 令和7年6月4日(水)午後5時
 一般選抜(博士前期課程/筆記試験等) 令和7年7月4日(金)午後5時
 一般選抜(博士後期課程) //

外国人留学生特別選抜(博士前期・後期課程) //

社会人特別選抜(博士前期・後期課程) //

【冬入試】

一般選抜(博士前期課程) 令和7年11月4日(火)午後5時
 外国人留学生特別選抜(博士前期課程) //

一般選抜(博士後期課程) 令和8年1月6日(火)午後5時

外国人留学生特別選抜(博士後期課程) //

社会人特別選抜(博士前期・後期課程) //

ただし、出願締切日の前日、あるいはそれ以前の日付の消印(日本国内の郵便の消印に限る。)のある書留速達郵便に限り、出願期間以降に到着した場合でも受理します。

■送付先

【射水キャンパス】

〒939-0398 富山県射水市黒河5180
 富山県立大学事務局教務課学生募集係 行

※出願を一旦受理した入学考査料や必要書類は、
 学生募集要項で明記している理由によるものを除き、返還しません。



宛名シート
 ※ダウンロード・印刷のうえ、
 市販の角形2号封筒に
 貼付してください。

「入学志願票」の印刷方法



- (1) マイページに表示された「志願票(印刷)」のボタンをクリックしてください。
- (2) お支払いが正常に完了すると「志願票(印刷)」のボタンがクリックできるようになり入学志願票の出力ができます。

<出願完了>

出願時の
注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録、入学考査料の支払い後、必要書類を郵送して出願完了となります。
 提出期限までに必要書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

インターネット出願サイトでの登録は24時間可能です。ただし、出願情報の登録・入学考査料の支払いは出願締切日の17時までに行ってください。
 必要書類は出願締切日前日までの消印のある書留速達郵便に限り、期限後に到着した場合でも受理します。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

7

「受験票」・「受験上の注意」等の印刷

出願期間終了後、一斉に「受験票」や「受験上の注意」等を配信します。インターネット出願サイトに再びアクセスし、必ず印刷・確認して、試験当日持参してください(※郵送はいたしません)。

※受験票等を配信しましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。

【印刷に関する注意事項】「受験票」は必ずA4用紙に片面・カラー印刷してください。



■インターネット出願サイトの操作方法・入学考査料の支払い方法に関する問い合わせ先

株式会社 キャリタス 「学び・教育」出願・申込サービス サポートセンター

TEL: 0120-202-079 受付時間: 平日10:00~17:00 (土日祝休・年末年始休み)

(6) 出願後、入学志願者がダウンロード・印刷するもの

出願書類等	摘 要
受験票 受験上の注意 等	出願書類が受理された者には、出願期間終了後、一斉に「受験票」及び「受験上の注意」等を配信する。インターネット出願サイトに再びアクセスし、必ずダウンロード・印刷、記載内容を確認して、試験当日持参すること。 ※大学からの郵送は行わない。 ※ダウンロード・印刷が可能となり次第、インターネット出願時に登録したアドレスへメールで通知する。 ※受験票は、必ずA4用紙に片面でカラー印刷すること。

4 選抜方法及び選抜試験期日

(1) 選抜方法

データサイエンス分野 情報システム工学分野 知能ロボット工学分野	口述試験の結果並びに成績証明書の内容等を総合判断して行う。
--	-------------------------------

(2) 選抜試験期日

試験区分	期 日 等
	〈夏入試〉 令和7年8月20日（水）13：15～
	〈冬入試〉 令和8年1月26日（月）15：00～
データサイエンス分野	口述試験 ・修士論文等の概要及び研究計画書に基づいて行う。 ・データサイエンス分野に関連した質問を行う。 ・プロジェクト等を用いて修士論文等の概要及び博士後期課程における研究計画を合わせて20分程度で発表する。発表スライドを収めたPC等を持参すること。
情報システム工学分野	口述試験 ・修士論文等の概要及び研究計画書に基づいて行う。 ・情報システム工学分野に関連した質問を行う。 ・プロジェクト等を用いて修士論文等の概要及び博士後期課程における研究計画を合わせて20分程度で発表する。発表スライドを収めたPC等を持参すること。
知能ロボット工学分野	口述試験 ・修士論文等の概要及び研究計画書に基づいて行う。 ・知能ロボット工学分野に関連した質問を行う。 ・プロジェクト等を用いて修士論文等の概要及び博士後期課程における研究計画を合わせて20分程度で発表する。発表スライドを収めたPC等を持参すること。

(注) 集合時刻（別途案内）を厳守すること。遅刻した場合は受験できないことがあるので注意すること。

5 選抜試験会場

富山県立大学（射水キャンパス）
〒939-0398
富山県射水市黒河5180

6 合格発表

情 報 工 学 専 攻	夏入試	令和 7 年 8 月 29 日（金）午前 10 時（予定）
	冬入試	令和 8 年 2 月 9 日（月）午前 10 時（予定）

合格者の受験番号を本学ホームページ（<https://www.pu-toyama.ac.jp/>）に掲載するとともに、合格者本人宛に郵便で通知する。

なお、電話その他の問合せには一切応じない。

7 入学手続

(1) 入学手続方法

入学手続に要する書類等を取りまとめて、入学手続期間内に持参するか、又は封筒に『大学院入学手続書類在中』と朱書の上、『書留速達郵便』で郵送すること。

なお、入学手続期間内に入学手続を完了しない者は、入学を辞退したものとして取り扱う。

(2) 入学手続期間

令和 8 年 3 月 16 日（月）～ 18 日（水）（期間内必着とする。）

持参の場合、受付時間は、午前 9 時から正午及び午後 1 時から午後 5 時までとする。ただし、土曜、日曜及び祝日は受け付けない。

郵送の場合も、上記の手続最終日まで必着のこと。

(3) 入学手続先

富山県立大学事務局教務課学生募集係

〒939-0398

富山県射水市黒河5180

TEL 0766-56-7500（代表）

(4) 入学手続に要する書類等（提出された書類の返還は行わない。）

提 出 書 類 等	摘 要
① 誓 約 書	（所定の用紙）
② 入 学 料	ア 金額 282,000円 （富山県の住民の場合 188,000円） イ 納付方法 （ア）本学指定の「入学金振込依頼書」を使用し、金融機関（ゆうちょ銀行、郵便局を除く。）の窓口で納付すること。 （イ）納付後、金融機関が発行した「振込受付証明書」に振込受付印が押印されていることを確認の上、入学手続書類に同封すること。 ウ ただし、<u>本学大学院研究科博士前期課程を修了し、引き続き博士後期課程に進学する者については入学金は不要</u>
③ 写 真 （ 1 枚 ）	正面上半身無帽、背景なし、縦 4 cm×横 3 cm、入学手続日前 6 か月以内に単身で撮影したもの 裏面に分野、氏名を記入すること。
④ 修 了 証 明 書 （※）	修了見込みで受験した者のみ必要（本学出身者は提出不要）
⑤ 返 信 用 切 手	570 円切手（切手の金額は今後変更する場合がある。）
⑥ そ の 他	住民票等 富山県の住民の場合のみ必要

入学金は令和 7 年 4 月現在

※ 日本語・英語以外の言語で記載されたものについては、日本語訳もしくは英訳を添付すること。

(5) 入学手続上の注意事項

- ① 『富山県の住民』とは、本人又はその者の配偶者若しくは1親等の親族が、令和7年4月1日から引き続き富山県内に住所を有する者及びこれに準ずると認められる者をいう。
なお、『富山県の住民』の認定は、住民票等によって行う。
- ② 入学手続が全て終了した者には、入学許可書を交付する。
- ③ いったん納付された入学金は次の場合を除き、返還しない。
ア 入学金を過払いした場合
イ 入学金を二重に払い込んだ場合
＜返還請求方法＞
「振込受付証明書」を貼付した返還請求書を本学へ郵送すること。請求書様式は本学へ問い合わせること。
送付先：富山県立大学事務局教務課学生募集係
問合せ先：0766-56-7500（代表）
- ④ その他、入学手続の詳細については、別途通知する。

8 入学金・授業料等

(1) 入学金・授業料等

区 分	金 額	備 考
入 学 料	282,000円	<u>本学大学院研究科博士前期課程を修了し、引き続き博士後期課程に進学する者については入学金は不要</u>
富 山 県 の 住 民	188,000円	
授 業 料	535,800円 (年 額)	初年度の前期分は銀行振込、後期分・次年度からは口座引き落としとなる。
学生教育研究災害傷害保険料	3,620円	3か年分
後 援 会 費	10,000円	3か年分
同 窓 会 費	20,000円	入会時のみ（既に入会されている方は不要）

金額は、いずれも令和7年4月現在

年度によって変わることがある。

在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料が適用される。

(2) 奨学金・授業料減免制度

日本学生支援機構及び各種奨学金制度がある。

また、学業成績が優秀で、経済的理由により、授業料の納入が困難であると認められる者等については、授業料の全部又は一部を免除する制度がある。

9 安全保障輸出管理について

富山県立大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「富山県立大学安全保障輸出管理規程」を定め、技術の提供や貨物の輸出について、厳格な審査を実施している。

規制事項に該当する場合は、入学を許可されない場合や希望する教育が受けられない、希望する研究活動に制限がかかる場合があるため、出願にあたっては注意すること。

10 そ の 他

- (1) インターネット出願サイトでの出願情報の登録及び入学考査料の支払いだけでは出願手続は完了しないため、必ず出願に必要な書類を出願期間内に本学に必着となるよう郵送すること。
- (2) 出願書類等の受理後は、志望専攻など出願事項の変更を認めない。ただし、インターネット出願サイトで登録した「入学志願票」の「連絡先」については、出願書類等に関する照会、合格通知、その他緊急の連絡の際に必要なため、変更が生じた場合は、至急、本学事務局教務課学生募集係へ届け出ること。
- (3) 提出する書類は黒インク又は黒のボールペンを用い、文字は楷書で、数字は算用数字で記入すること。
- (4) 様式の※印欄は何も記入しないこと。
- (5) 提出された書類の変更及び返還並びに納入された納付金の返還は行わない。
- (6) 入学許可を受けた者が、修士の学位を取得できなかった場合は、入学を取り消す。
- (7) 入学許可後であっても、出願手続又は受験に不正があったと認められたときは、入学を取り消すことがある。
- (8) 富山県立大学では、入学志願者から提出された出願書類に記載されている氏名、性別、生年月日、住所等及び入学者選抜に用いた試験成績（以下、「個人情報」という。）について以下のとおり取り扱う。

- (ア) 個人情報とは、「個人情報の保護に関する法律（平成 15 年法律第 57 号）」及び「公立大学法人富山県立大学における個人情報の保護に関する規程」に基づき、適正に処理する。法令等の規定に基づく場合などの例外を除き、原則として、第三者に提供することはない。
- (イ) 個人情報については、①入学者選抜（出願処理及び選抜実施）、②合格発表、③入学手続、④入学者選抜方法等に関する調査、研究及び分析、⑤①から④までに掲げる業務に付随する業務を行うために利用する。
- (ウ) (イ)に掲げる業務を行うための利用に当たり、業務の一部を外部委託することがある。この場合において、受託者に法令等に定める個人情報の保護を義務付ける。
- (エ) 入学者に関する個人情報は、入学後の、①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用する。

外国人留学生特別選拔

令和8年度富山県立大学大学院情報工学研究科(博士後期課程)外国人留学生特別選抜学生募集要項

1 募 集 人 員

専 攻	募 集 人 員
情 報 工 学 専 攻 データサイエンス分野 情報システム工学分野 知能ロボット工学分野	若干名

2 出 願 資 格

日本の国籍を有しないで、在留資格が『留学』又は入学時に『留学』に変更できる見込みのある者で、次のいずれかに該当する者

- (1) 修士の学位又は専門職学位（学校教育法第104条第1項の規定に基づき学位規則（昭和28年文部省令第9号）第5条の2に規定する専門職学位をいう。以下同じ。）を有する者及び令和8年3月までに取得見込みの者
- (2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和8年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和8年3月までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和8年3月までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学（以下「国際連合大学」という。）の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び令和8年3月までに授与される見込みの者
- (6) 外国の学校、出願資格(4)の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）

大学を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
- (8) その他に、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると、本研究科において認めた者で、令和8年3月31日において24歳に達しているもの

※ 出願資格(6)、(7)又は(8)により出願を希望する者は、事前に出願資格の審査を行う。

3 出 願 手 続

- (1) 出願手続方法

出願はインターネット出願のみとする。

入学志願者は、インターネット出願サイトで出願情報の登録及び入学考査料の支払いを行った後、必要な出願書類等を取りまとめて封筒貼付用宛名シートを貼付した市販の角形2号封筒（240 mm×332 mm）に入れ、出願期間内に本学に必着となるように『書留速達郵便』で郵送すること。

なお、出願書類等の到着（配達）の有無についての問い合わせには応じない。日本郵便ウェブサイトの「郵便追跡サービス」により、入学志願者本人が確認すること。インターネット出願の詳細については、17ページ「インターネット出願の流れ」をよく読み、手続を行うこと。

※ 出願を希望する者は、出願に先立ち富山県立大学事務局教務課学生募集係へ問い合わせること。

(2) 出願期間

情 報 工 学 専 攻	夏入試	令和 7 年 5 月 30 日 (金) ～ 7 月 4 日 (金) (期間内必着とする。)
	冬入試	令和 7 年 12 月 15 日 (月) ～ 令和 8 年 1 月 6 日 (火) (期間内必着とする。)

インターネット出願サイトでの出願情報の登録及び入学考査料の支払い、夏入試は令和 7 年 5 月 23 日 (金) 午前 9 時から、冬入試は令和 7 年 12 月 8 日 (月) 午前 9 時から可能。

郵便事情を考慮して余裕をもって行うこと。

出願期間後に到着したものは、受理しないので注意すること。

ただし、夏入試は 7 月 3 日 (木) 以前の、冬入試は 1 月 5 日 (月) 以前の発信局 (日本国内) 消印のある書留速達郵便に限り、期限後に到着した場合でも受理する。

持参の場合、受付時間は、午前 9 時から正午及び午後 1 時から午後 5 時までとする。土曜、日曜及び祝日は受け付けない。

短期滞在の査証申請等のため必要と大学が認めた場合は、受験票を個別に早めて発行することがある。希望する者は、速やかに申し出ること。

(3) 出願資格の審査

出願資格 (6)、(7) 又は (8) により出願を希望する者は、事前に出願資格の審査を行うので、次の必要書類 (所定の用紙は出願手続先に請求) を、夏入試については **令和 7 年 5 月 21 日 (水)** までに、冬入試については **令和 7 年 11 月 14 日 (金)** までに提出すること。提出された書類の返還は行わない。

なお、資格審査の結果は申請者あてに通知する。

提 出 書 類 等	摘 要
① 出 願 資 格 認 定 申 請 書	(所定の用紙)
② 成 績 証 明 書 (※)	最終出身校が発行し、厳封したもの
③ 学 術 論 文 等 の 要 旨	研究等に関連する論文がある場合には、その別刷 学術講演、特許等がある場合には、その写し又はその要旨 ※ 要旨は、日本語又は英語で記入すること。 (日本語の場合は 1,500～2,000 字程度、英語の場合は 700～1,000 語程度で記入) (所定の用紙)
④ 出 願 資 格 (6) に 関 する 書 類	出 願 資 格 (6) 該 当 者 出身大学長等が作成した、博士論文研究基礎力審査に相当する審査に係る確認様式及び当該審査の合格の基準が分かる資料等
⑤ 資 格 免 許 証 等	出 願 を 希 望 す る 分 野 に 関 連 す る 各 種 免 許 証 等、参考となるとと思われる書類 (写) 等 (簡単な説明等を付すこと。)

※ 日本語・英語以外の言語で記載されたものについては、日本語訳もしくは英訳を添付すること。

(4) 出願手続先

富山県立大学事務局教務課学生募集係

〒939-0398

富山県射水市黒河5180

TEL 0766-56-7500 (代表)

(5) 出願書類等 (提出された書類の返還は行わない。)

出 願 書 類 等	摘 要
① 入 学 志 願 票	出 願 情 報 の 登 録 及 び 入 学 考 査 料 の 支 払 い 後、再びインターネット出願サイトにアクセスし、 A4サイズで印刷 して提出すること。 ※提出前に、内容に誤りがないか必ず確認すること。 ※履歴欄の記載が枠内に収まらない場合、任意の様式に記載の上、入学志願票の後ろにホッチキスで留めて提出すること。
② 修 士 課 程 修 了 (見込) 証 明 書 (※)	出身大学の学長又は研究科長が発行し、厳封したもの (本学出身者は提出不要)

出 願 書 類 等	摘 要
③ 成 績 証 明 書 (学部、修士課程) (※)	出身大学の学長又は研究科長等が発行し、厳封したもの (学部及び大学院の成績証明書) (本学出身者は、提出の際の厳封は不要)
④ 受 験 許 可 書	他大学大学院博士後期課程に在籍中の者は、学長又は研究科長の、 官公庁、企業等に在職している者は、所属長の受験許可書又はこれに 代わる書類を提出すること。(様式任意)
⑤ 封筒貼付用宛名シート	出願情報の登録及び入学考査料の支払い後、再びインターネット出 願サイトにアクセスし、 A4サイズでカラー印刷 すること。 市販の角形2号封筒(240 mm×332 mm)に、剥がれないように確実 に貼付すること。 ※提出前に、内容に誤りがないか必ず確認すること。
⑥ 入 学 考 査 料	30,000円 入学考査料の支払いは、インターネット出願サイトでの出願情報の 登録後、行うことができる。 支払い方法は、17～20ページの「インターネット出願の流れ」を確 認すること。 入学考査料の支払い後、出願書類等の「①入学志願票」「⑤封筒貼付 用宛名シート」のダウンロード・印刷が可能となるので、注意するこ と。 入学考査料の支払いには、別途手数料がかかる。手数料は、支払人 (入学志願者)負担となる。 なお、 <u>本学大学院研究科博士前期課程を修了し、引き続き博士後期 課程に進学する者については入学考査料は不要</u>
⑦ 修 士 論 文 等 の 要 旨	論文等の写し及びその要旨(修了見込み者については、現在の研究 内容の概要) ※ 要旨・研究内容の概要は、本学 Web サイトからダウンロードした所 定の様式に日本語又は英語で記入すること。 (日本語の場合は1,500～2,000字程度、英語の場合は700～1,000語 程度で記入)
⑧ 住 民 票	市区町村長発行の在留資格が記載されたもの(住民票が発行されな い場合は旅券の写し)
⑨ 保 証 書	本学 Web サイトからダウンロードした所定の様式
⑩ 研 究 計 画 書	本研究科での研究計画書 ※日本語又は英語で記入すること (本学 Web サイトからダウンロードした所定の様式)
⑪ そ の 他	ア 出願手続後の書類の変更及び返還は行わない。 イ いったん受理した考査料は次の場合を除き、返還しない。 ①入学考査料を払い込んだが出願しなかった場合(出願が受理 されなかった場合を含む。) ②入学考査料を二重に払い込んだ場合 ＜返還請求方法＞ インターネット出願サイトから「入学志願票」をダウンロード・ 印刷し、入学考査料の返還請求書とともに本学へ郵送すること。 請 求 書 様 式 は 本 学 ホ ー ム ペ ー ジ (https://www.pu-toyama.ac.jp/) で確認するか、本学へ問い合わせること。 送付先：富山県立大学事務局教務課学生募集係 問合せ先：0766-56-7500(代表)

出 願 書 類 等	摘 要
	ウ 障害のある志願者は、受験上及び修学上の配慮を必要とすることがあるので、出願に先立ちあらかじめ申し出ること。 これにより、相談が必要となった場合は、以下による。 ○相談の期限 ＜夏入試＞ 令和7年5月21日（水）まで ＜冬入試＞ 令和7年11月14日（金）まで ○相談の方法 下記事項を記載した文書（様式は問わない。）及び医師の診断書を提出することとし、必要な場合は、本学において志願者との面談等を行う。 ・志望分野 ・障害の種類、程度 ・受験上の配慮を希望する事項 ・修学上の配慮を希望する事項 ・その他 エ 連絡先 富山県立大学事務局教務課学生募集係 〒939-0398 富山県射水市黒河5180 TEL 0766-56-7500（代表）

※ 日本語・英語以外の言語で記載されたものについては、日本語訳もしくは英訳を添付すること。

インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです



STEP

1

事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンタなどを用意してください。
必ず富山県立大学のホームページから、出願を希望する入試区分の学生募集要項をダウンロード・印刷するなど、入試内容をよく確認し、必要書類の準備を早めに始めてください。

必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…入学志願票、卒業/修了(見込)証明書、成績証明書、(該当者のみ)TOEIC等スコア、(博士前期)志望部門及び志望指導教員調査票、(博士後期)修士論文等の要旨など



STEP

2

インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト ▶ <https://e-apply.jp/ds/pu-toyama/>

または、
大学ホームページ ▶ <https://www.pu-toyama.ac.jp>
からアクセス



STEP

3

マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。



①初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。



②メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 を
クリックしてください。



③ユーザー登録画面から
ログインページ を
クリックしてください。



④登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメール
を受信できるように設定してください。



⑤ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で
届いた『初期パスワード』にて
ログイン を
クリックしてください。



⑥初期パスワードの変更を
行ってください。



⑦表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。



⑧個人情報を確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。



⑨登録完了となります。
「マイページへ」を
クリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、「出願手続きを行う」ボタンをクリックすると出願手続きに進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので「ログアウト」ボタンをクリックしてください。

STEP

4

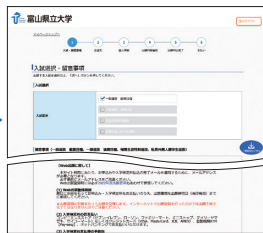


出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の
「出願手続きを行う」ボタン
から登録画面へ



②入試選択と留意事項の確認



③志望専攻等の選択



④顔写真のアップロード
「写真選択へ」ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑤個人情報(氏名・住所等)の
入力



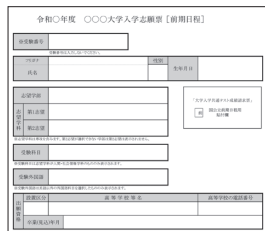
⑥出願内容の確認
「志願票(サンプル)」ボタンを
クリックすると志願票が確認できます。



⑦申込登録完了
「引き続き支払う」ボタンを
クリックし入学考査料のお支払い画面へ。



⑧入学考査料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑨出願に必要な書類PDF
(イメージ)
※入学考査料納入後に出力可能となります。

入学考査料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の
選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエ
ンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号
メモ(13桁)

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済
番号メモ(11桁)

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号
メモ(11桁)

確認番号
メモ(6桁)

収納機関番号
(5桁)

5 8 0 2 1 ※収納機関番号は、ペイジーで
お支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を
許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録情報の修正・変更ができませんので、誤入力のないよう注意してください。ただし、入学考査料支払い前であれば正しい出願
情報を再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「入学考査料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP

5



入学考査料の支払い

※お支払いには期限がありますのでご注意ください。
お支払い期限は学生募集要項等で必ずご確認ください。

1 クレジットカードでの支払い

出願情報の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA, Master, JCB, AMERICAN EXPRESS, MUFGカード, DCカード, UFJカード, NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願情報の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願情報の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



Loppi



マルチコピー機

あなたも、コンビニ、
FamilyMart



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

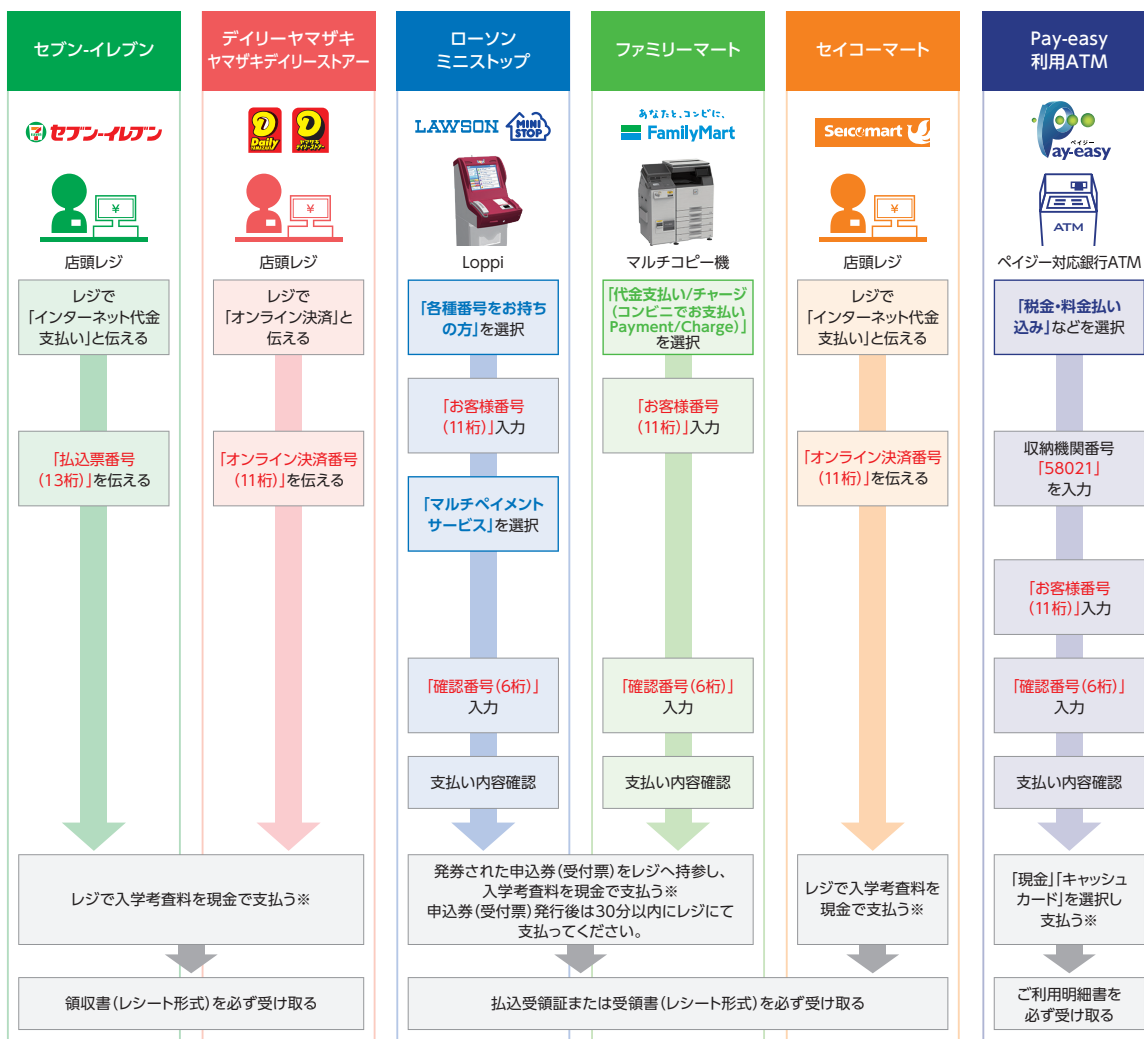
出願情報の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、
内容を確認してから入学考査料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP

6

必要書類の印刷・郵送

※登録だけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願情報の登録、入学考査料の支払い後、再びインターネット出願サイトにアクセスし、ダウンロードできるようになった出願に必要な書類を印刷し、その他の必要書類と合わせて出願期間内に必着となるように持参または郵便局窓口から「書留速達郵便」で郵送してください。※出願締切日前日までの消印のある書留速達郵便に限り有効。

■必要書類

出願に必要な書類は、学生募集要項の「(5)出願書類等」を参照して準備してください。

<出願書類到着期限>

【夏入試】

一般選抜(博士前期課程/面接試験) 令和7年6月4日(水)午後5時

一般選抜(博士前期課程/筆記試験等) 令和7年7月4日(金)午後5時

一般選抜(博士後期課程) //

外国人留学生特別選抜(博士前期・後期課程) //

社会人特別選抜(博士前期・後期課程) //

【冬入試】

一般選抜(博士前期課程) 令和7年11月4日(火)午後5時

外国人留学生特別選抜(博士前期課程) //

一般選抜(博士後期課程) 令和8年1月6日(火)午後5時

外国人留学生特別選抜(博士後期課程) //

社会人特別選抜(博士前期・後期課程) //

ただし、出願締切日の前日、あるいはそれ以前の日付の消印(日本国内の郵便の消印に限る。)のある書留速達郵便に限り、出願期間以降に到着した場合でも受理します。

■送付先

【射水キャンパス】

〒939-0398 富山県射水市黒河5180

富山県立大学事務局教務課学生募集係 行

※出願を一旦受理した入学考査料や必要書類は、学生募集要項で明記している理由によるものを除き、返還しません。



宛名シート
※ダウンロード・印刷のうえ、市販の角形2号封筒に貼付してください。

「入学志願票」の印刷方法



- (1) マイページに表示された「志願票(印刷)」のボタンをクリックしてください。
- (2) お支払いが正常に完了すると「志願票(印刷)」のボタンがクリックできるようになり入学志願票の出力ができます。

<出願完了>

出願時の
注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録、入学考査料の支払い後、必要書類を郵送して出願完了となります。提出期限までに必要書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

インターネット出願サイトでの登録は24時間可能です。ただし、出願情報の登録・入学考査料の支払いは出願締切日の17時までに行ってください。必要書類は出願締切日前日までの消印のある書留速達郵便に限り、期限後に到着した場合でも受理します。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

7

「受験票」・「受験上の注意」等の印刷

出願期間終了後、一斉に「受験票」や「受験上の注意」等を配信します。インターネット出願サイトに再びアクセスし、必ず印刷・確認して、試験当日持参してください(※郵送はいたしません)。

※受験票等を配信しましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。

【印刷に関する注意事項】「受験票」は必ずA4用紙に片面・カラー印刷してください。



■インターネット出願サイトの操作方法・入学考査料の支払い方法に関する問い合わせ先

株式会社 キャリタス 「学び・教育」出願・申込サービス サポートセンター

TEL: 0120-202-079 受付時間: 平日10:00~17:00 (土日祝休・年末年始休み)

(6) 出願後、入学志願者がダウンロード・印刷するもの

出願書類等	摘 要
受験票 受験上の注意 等	出願書類が受理された者には、出願期間終了後、一斉に「受験票」及び「受験上の注意」等を配信する。インターネット出願サイトに再びアクセスし、必ずダウンロード・印刷、記載内容を確認して、試験当日持参すること。 ※大学からの郵送は行わない。 ※ダウンロード・印刷が可能となり次第、インターネット出願時に登録したアドレスへメールで通知する。 ※受験票は、必ず A 4 用紙に片面でカラー印刷すること。

4 選抜方法及び選抜試験期日

(1) 選抜方法

データサイエンス分野 情報システム工学分野 知能ロボット工学分野	口述試験の結果並びに成績証明書の内容等を総合判断して行う。
--	-------------------------------

(2) 選抜試験期日

試験区分	期 日 等
	〈夏入試〉 令和 7 年 8 月 20 日 (水) 13 : 15 ~
	〈冬入試〉 令和 8 年 1 月 26 日 (月) 15 : 00 ~
データサイエンス分野	口述試験 ・修士論文等の概要及び研究計画書に基づいて行う。 ・データサイエンス分野に関連した質問を行う。 ・プロジェクト等を用いて修士論文等の概要及び博士後期課程における研究計画を合わせて 20 分程度で発表する。発表スライドを収めた PC 等を持参すること。
情報システム工学分野	口述試験 ・修士論文等の概要及び研究計画書に基づいて行う。 ・情報システム工学分野に関連した質問を行う。 ・プロジェクト等を用いて修士論文等の概要及び博士後期課程における研究計画を合わせて 20 分程度で発表する。発表スライドを収めた PC 等を持参すること。
知能ロボット工学分野	口述試験 ・修士論文等の概要及び研究計画書に基づいて行う。 ・知能ロボット工学分野に関連した質問を行う。 ・プロジェクト等を用いて修士論文等の概要及び博士後期課程における研究計画を合わせて 20 分程度で発表する。発表スライドを収めた PC 等を持参すること。

(注) 集合時刻 (別途案内) を厳守すること。遅刻した場合は受験できないことがあるので注意すること。

5 選抜試験会場

富山県立大学 (射水キャンパス)

〒 9 3 9 - 0 3 9 8

富山県射水市黒河 5 1 8 0

6 合格発表

情 報 工 学 専 攻	夏入試	令和 7 年 8 月 29 日（金）午前 10 時（予定）
	冬入試	令和 8 年 2 月 9 日（月）午前 10 時（予定）

合格者の受験番号を本学ホームページ（<https://www.pu-toyama.ac.jp/>）に掲載するとともに、合格者本人宛に郵便で通知する。

なお、電話その他の問合せには一切応じない。

7 入学手続

(1) 入学手続方法

入学手続に要する書類等を取りまとめて、入学手続期間内に持参するか、又は封筒に『大学院入学手続書類在中』と朱書の上、『書留速達郵便』で郵送すること。

なお、入学手続期間内に入学手続を完了しない者は、入学を辞退したものとして取り扱う。

(2) 入学手続期間

令和 8 年 3 月 16 日（月）～ 18 日（水）（期間内必着とする。）

持参の場合、受付時間は、午前 9 時から正午及び午後 1 時から午後 5 時までとする。ただし、土曜、日曜及び祝日は受け付けない。

郵送の場合も、上記の手続最終日まで必着のこと。

在留資格認定証明書の交付申請等のため必要と大学が認めた場合は、入学手続を個別に早めて行うことがある。希望する者は、合格発表後に速やかに申し出ること。

(3) 入学手続先

富山県立大学事務局教務課学生募集係

〒 9 3 9 - 0 3 9 8

富山県射水市黒河 5 1 8 0

TEL 0 7 6 6 - 5 6 - 7 5 0 0（代表）

(4) 入学手続に要する書類等（提出された書類の返還は行わない。）

提 出 書 類 等	摘 要
① 誓 約 書	（所定の用紙）
② 入 学 料	ア 金額 2 8 2 , 0 0 0 円 （富山県の住民の場合 1 8 8 , 0 0 0 円） イ 納付方法 （ア）本学指定の「入学金振込依頼書」を使用し、金融機関（ゆうちょ銀行、郵便局を除く。）の窓口で納付すること。 （イ）納付後、金融機関が発行した「振込受付証明書」に振込受付印が押印されていることを確認の上、入学手続書類に同封すること。 ウ <u>ただし、本学大学院研究科博士前期課程を修了し、引き続き博士後期課程に進学する者については入学金は不要</u>
③ 写 真 （ 1 枚 ）	正面上半身無帽、背景なし、縦 4 cm×横 3 cm、入学手続日前 6 か月以内に単身で撮影したもの 裏面に分野、氏名を記入すること。
④ 修 了 証 明 書 （※）	修了見込みで受験した者のみ必要（本学出身者は提出不要）
⑤ 返 信 用 切 手	570 円切手（切手の金額は今後変更する場合がある。）
⑥ そ の 他	住民票等 富山県の住民の場合のみ必要

入学金は令和 7 年 4 月現在

※ 日本語・英語以外の言語で記載されたものについては、日本語訳もしくは英訳を添付すること。

(5) 入学手続上の注意事項

- ① 『富山県の住民』とは、本人又はその者の配偶者若しくは1親等の親族が、令和7年4月1日から引き続き富山県内に住所を有する者及びこれに準ずると認められる者をいう。
なお、『富山県の住民』の認定は、住民票等によって行う。
- ② 入学手続が全て終了した者には、入学許可書を交付する。
- ③ いったん納付された入学金は次の場合を除き、返還しない。
ア 入学金を過払いした場合
イ 入学金を二重に払い込んだ場合
＜返還請求方法＞
「振込受付証明書」を貼付した返還請求書を本学へ郵送すること。請求書様式は本学へ問い合わせること。
送付先：富山県立大学事務局教務課学生募集係
問合先：0766-56-7500（代表）
- ④ その他、入学手続の詳細については、別途通知する。

8 入学金・授業料等

(1) 入学金・授業料等

区 分	金 額	備 考
入 学 料	282,000円	<u>本学大学院研究科博士前期課程を修了し、引き続き博士後期課程に進学する者については入学金は不要</u>
富 山 県 の 住 民	188,000円	
授 業 料	535,800円 (年 額)	初年度の前期分は銀行振込、後期分・次年度からは口座引き落としとなる。
学生教育研究災害傷害保険料	3,620円	3か年分
後 援 会 費	10,000円	3か年分
同 窓 会 費	20,000円	入会時のみ（既に入会されている方は不要）

金額は、いずれも令和7年4月現在

年度によって変わることがある。

在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料が適用される。

(2) 奨学金・授業料減免制度

日本学生支援機構及び各種奨学金制度がある。

また、学業成績が優秀で、経済的理由により、授業料の納入が困難であると認められる者等については、授業料の全部又は一部を免除する制度がある。

9 安全保障輸出管理について

富山県立大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「富山県立大学安全保障輸出管理規程」を定め、技術の提供や貨物の輸出について、厳格な審査を実施している。

規制事項に該当する場合は、入学を許可されない場合や希望する教育が受けられない、希望する研究活動に制限がかかる場合があるため、出願にあたっては注意すること。

10 そ の 他

- (1) インターネット出願サイトでの出願情報の登録及び入学考査料の支払いだけでは出願手続は完了しないため、必ず出願に必要な書類を出願期間内に本学に必着となるよう郵送すること。
- (2) 出願書類等の受理後は、志望専攻など出願事項の変更を認めない。ただし、インターネット出願サイトで登録した「入学志願票」の「連絡先」については、出願書類等に関する照会、合格通知、その他緊急の連絡の際に必要なため、変更が生じた場合は、至急、本学事務局教務課学生募集係へ届け出ること。
- (3) 提出する書類は黒インク又は黒のボールペンを用い、文字は楷書で、数字は算用数字で記入すること。
- (4) 様式の※印欄は何も記入しないこと。
- (5) 提出された書類の変更及び返還並びに納入された納付金の返還は行わない。
- (6) 入学許可を受けた者が、修士の学位を取得できなかった場合は、入学を取り消す。
- (7) 入学許可後であっても、出願手続又は受験に不正があったと認められたときは、入学を取り消すことがある。
- (8) 富山県立大学では、入学志願者から提出された出願書類に記載されている氏名、性別、生年月日、住所等及び入学者選抜に用いた試験成績（以下、「個人情報」という。）について以下のとおり取り扱う。

- (ア) 個人情報とは、「個人情報の保護に関する法律（平成 15 年法律第 57 号）」及び「公立大学法人富山県立大学における個人情報の保護に関する規程」に基づき、適正に処理する。法令等の規定に基づく場合などの例外を除き、原則として、第三者に提供することはない。
- (イ) 個人情報については、①入学者選抜（出願処理及び選抜実施）、②合格発表、③入学手続、④入学者選抜方法等に関する調査、研究及び分析、⑤①から④までに掲げる業務に付随する業務を行うために利用する。
- (ウ) (イ)に掲げる業務を行うための利用に当たり、業務の一部を外部委託することがある。この場合において、受託者に法令等に定める個人情報の保護を義務付ける。
- (エ) 入学者に関する個人情報は、入学後の、①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用する。

社会人特別選抜

令和 8 年度富山県立大学大学院情報工学研究科(博士後期課程)社会人特別選抜学生募集要項

1 募 集 人 員

専 攻	募 集 人 員
情 報 工 学 専 攻 [データサイエンス分野 情報システム工学分野 知能ロボット工学分野]	若干名

2 出 願 資 格

教育研究機関、官公庁、企業等に在職し、所属長（公務員は任命権者）の受験許可を得た者で、かつ次のいずれかに該当し、入学時現在で2年以上の専門的な実務経験（通算可）を有する者

- (1) 修士の学位又は専門職学位（学校教育法第 104 条第 1 項の規定に基づき学位規則（昭和 28 年文部省令第 9 号）第 5 条の 2 に規定する専門職学位をいう。以下同じ。）を有する者及び現在社会人学生で令和 8 年 3 月までに取得見込みの者
 - (2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和 8 年 3 月までに授与される見込みの者
 - (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和 8 年 3 月までに授与される見込みの者
 - (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和 8 年 3 月までに授与される見込みの者
 - (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和 51 年法律第 72 号）第 1 条第 2 項に規定する 1972 年 12 月 11 日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学（以下「国際連合大学」という。）の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び令和 8 年 3 月までに授与される見込みの者
 - (6) 外国の学校、出願資格(4)の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第 16 条の 2 に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
 - (7) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第 118 号）
 [大学を卒業し、又は外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2 年以上研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者]
 - (8) その他に、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると、本研究科において認めた者で、令和 8 年 3 月 31 日において 24 歳に達しているもの
- ※ 出願資格(6)、(7)又は(8)により出願を希望する者は、事前に出願資格の審査を行う。

3 出 願 手 続

- (1) 出願手続方法

出願はインターネット出願のみとする。

入学志願者は、インターネット出願サイトで出願情報の登録及び入学考査料の支払いを行った後、必要な出願書類等を取りまとめて封筒貼付用宛名シートを貼付した市販の角形 2 号封筒（240 mm×332 mm）に入れ、出願期間内に本学に必着となるように『書留速達郵便』で郵送すること。

なお、出願書類等の到着（配達）の有無についての問い合わせには応じない。日本郵便ウェブサイトの「郵便追跡サービス」により、入学志願者本人が確認すること。インターネット出願の詳細については、29 ページ「インターネット出願の流れ」をよく読み、手続を行うこと。

※ 出願を希望する者は、出願に先立ち富山県立大学事務局教務課学生募集係へ問い合わせること。

(2) 出願期間

情 報 工 学 専 攻	夏入試	令和 7 年 5 月 30 日 (金) ～ 7 月 4 日 (金) (期間内必着とする。)
	冬入試	令和 7 年 12 月 15 日 (月) ～ 令和 8 年 1 月 6 日 (火) (期間内必着とする。)

インターネット出願サイトでの出願情報の登録及び入学考査料の支払いは、夏入試は令和 7 年 5 月 23 日 (金) 午前 9 時から、冬入試は令和 7 年 12 月 8 日 (月) 午前 9 時から可能。

郵便事情を考慮して余裕をもって行うこと。

出願期間後に到着したものは、受理しないので注意すること。

ただし、夏入試は 7 月 3 日 (木) 以前の、冬入試は 1 月 5 日 (月) 以前の発信局 (日本国内) 消印のある書留速達郵便に限り、期限後に到着した場合でも受理する。

持参の場合、受付時間は、午前 9 時から正午及び午後 1 時から午後 5 時までとする。土曜、日曜及び祝日は受け付けない。

(3) 出願資格の審査

出願資格 (6)、(7) 又は (8) により出願を希望する者は、事前に出願資格の審査を行うので、次の必要書類 (所定の用紙は出願手続先に請求) を、夏入試については **令和 7 年 5 月 21 日 (水)** までに、冬入試については **令和 7 年 11 月 14 日 (金)** までに提出すること。提出された書類の返還は行わない。

なお、資格審査の結果は申請者あてに通知する。

提 出 書 類 等	摘 要
① 出 願 資 格 認 定 申 請 書	(所定の用紙)
② 成 績 証 明 書 (※)	最終出身校が発行し、厳封したもの
③ 業 績 調 査 書	出願を希望する分野に関連する研究業績等について所属長が作成し、厳封したもの (所定の用紙)
④ 学 術 論 文 等 の 要 旨	研究等に関連する論文がある場合には、その別刷 学術講演、特許等がある場合には、その写し又はその要旨 ※ 要旨は、日本語又は英語で記入すること。 (日本語の場合は 1,500～2,000 字程度、英語の場合は 700～1,000 語程度で記入) (所定の用紙)
⑤ 出 願 資 格 (6) に 関 する 書 類	出願資格 (6) 該当者 出身大学長等が作成した、博士論文研究基礎力審査に相当する審査に係る確認様式及び当該審査の合格の基準が分かる資料等
⑥ 資 格 免 許 証 等	出願を希望する分野に関連する各種免許証等、参考となると思われる書類 (写) 等 (簡単な説明等を付すこと。)

※ 日本語・英語以外の言語で記載されたものについては、日本語訳もしくは英訳を添付すること。

(4) 出願手続先

富山県立大学事務局教務課学生募集係
〒939-0398
富山県射水市黒河5180
TEL 0766-56-7500 (代表)

(5) 出願書類等 (提出された書類の返還は行わない。)

出 願 書 類 等	摘 要
① 入 学 志 願 票	出願情報の登録及び入学考査料の支払い後、再びインターネット出願サイトにアクセスし、 A4 サイズで印刷 して提出すること。 ※提出前に、内容に誤りがないか必ず確認すること。 ※履歴欄の記載が枠内に収まらない場合、任意の様式に記載の上、入学志願票の後ろにホッチキスで留めて提出すること。

出 願 書 類 等	摘 要
② 修 士 課 程 修 了 (見 込) 証 明 書 (※)	出身大学の学長又は研究科長が発行し、厳封したもの (本学出身者は提出不要)
③ 成 績 証 明 書 (学部、修士課程) (※)	出身大学の学長又は研究科長等が発行し、厳封したもの (学部及び大学院の成績証明書) (本学出身者は、提出の際の厳封は不要。)
④ 受 験 許 可 書	所属長が作成し、厳封したもの(様式任意)
⑤ 封筒貼付用宛名シート	出願情報の登録及び入学考査料の支払い後、再びインターネット出願サイトにアクセスし、 A4サイズでカラー印刷 すること。 市販の角形2号封筒(240 mm×332 mm)に、剥がれないように確実に貼付すること。 ※提出前に、内容に誤りがないか必ず確認すること。
⑥ 入 学 考 査 料	30,000円 入学考査料の支払いは、インターネット出願サイトでの出願情報の登録後、行うことができる。 支払い方法は、29～32ページの「インターネット出願の流れ」を確認すること。 入学考査料の支払い後、出願書類等の「①入学志願票」「⑤封筒貼付用宛名シート」のダウンロード・印刷が可能となるので、注意すること。 入学考査料の支払いには、別途手数料がかかる。手数料は、支払人(入学志願者)負担となる。 なお、 <u>本学大学院研究科博士前期課程を修了し、引き続き博士後期課程に進学する者については入学考査料は不要</u>
⑦ 修 士 論 文 等 の 要 旨	論文等の写し及びその要旨(修了見込み者については、現在の研究内容の概要) ※ 要旨・研究内容の概要は、本学 Web サイトからダウンロードした所定の様式に日本語又は英語で記入すること。 (日本語の場合は1,500～2,000字程度、英語の場合は700～1,000語程度で記入)
⑧ 研 究 計 画 書	本研究科での研究計画書 (本学 Web サイトからダウンロードした所定の様式)
⑨ 業 績 調 書	研究上の業績調書(本学 Web サイトからダウンロードした所定の様式) 研究等に関連する論文の別刷 学術講演、特許等がある場合には、その写し
⑩ そ の 他	ア 外国人の志願者は、上記出願書類のほか住民票(市区町村長発行の在留資格が記載されたもの(住民票が発行されない場合は旅券の写し))及び保証書(本学 Web サイトからダウンロードした所定の様式)を提出すること。 なお、出願書類には、この証明書記載の氏名を用いること。 イ 出願手続後の書類の変更及び返還は行わない。 ウ いったん受理した入学考査料は次の場合を除き、返還しない。 ①入学考査料を払い込んだが出願しなかった場合(出願が受理されなかった場合を含む。) ②入学考査料を二重に払い込んだ場合 ＜返還請求方法＞ インターネット出願サイトから「入学志願票」をダウンロード・印刷し、入学考査料の返還請求書とともに本学へ郵送すること。請求書様式は本学ホームページ(https://www.pu-toyama.ac.jp/)で確認するか、本学へ問い合わせること。 送付先：富山県立大学事務局教務課学生募集係 問合せ先：0766-56-7500(代表)

出 願 書 類 等	摘 要
	エ 障害のある志願者は、受験上及び修学上の配慮を必要とすることがあるので、出願に先立ちあらかじめ申し出ること。 これにより、相談が必要となった場合は、以下による。 ○相談の期限 ＜夏入試＞ 令和7年5月21日（水）まで ＜冬入試＞ 令和7年11月14日（金）まで ○相談の方法 下記事項を記載した文書（様式は問わない。）及び医師の診断書を提出することとし、必要な場合は、本学において志願者との面談等を行う。 ・志望分野 ・障害の種類、程度 ・受験上の配慮を希望する事項 ・修学上の配慮を希望する事項 ・その他 オ 連絡先 富山県立大学事務局教務課学生募集係 〒939-0398 富山県射水市黒河5180 TEL 0766-56-7500（代表）

※ 日本語・英語以外の言語で記載されたものについては、日本語訳もしくは英訳を添付すること。

インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです



STEP

1

事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンタなどを用意してください。
必ず富山県立大学のホームページから、出願を希望する入試区分の学生募集要項をダウンロード・印刷するなど、入試内容をよく確認し、必要書類の準備を早めに始めてください。

必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…入学志願票、卒業/修了(見込)証明書、成績証明書、(該当者のみ)TOEIC等スコア、(博士前期)志望部門及び志望指導教員調査票、(博士後期)修士論文等の要旨など



STEP

2

インターネット出願サイトにアクセス

インターネット
出願サイト

▶ <https://e-apply.jp/ds/pu-toyama/>

または、
大学ホームページ
からアクセス

▶ <https://www.pu-toyama.ac.jp>



STEP

3

マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。



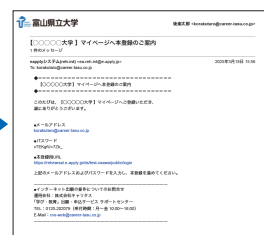
①初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。



②メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 を
クリックしてください。



③ユーザー登録画面から
ログインページ を
クリックしてください。



④登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメール
を受信できるように設定してください。



⑤ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で
届いた『初期パスワード』にて
ログイン を
クリックしてください。



⑥初期パスワードの変更を
行ってください。



⑦表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。



⑧個人情報を確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。



⑨登録完了となります。
マイページへ
をクリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、**出願手続きを行う** ボタンをクリックすると出願手続きに進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので **ログアウト** ボタンをクリックしてください。

STEP

4

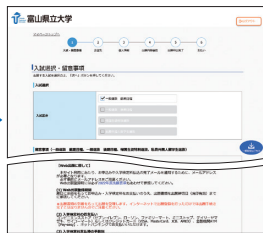


出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の
出願手続きを行う ボタン
から登録画面へ



②入試選択と留意事項の確認



③志望専攻等の選択



④顔写真のアップロード
写真選択へ ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑤個人情報(氏名・住所等)の
入力



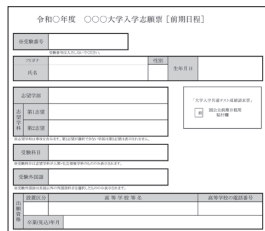
⑥出願内容の確認
志願票(サンプル) ボタンを
クリックすると志願票が確認できます。



⑦申込登録完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし入学考査料のお支払い画面へ。



⑧入学考査料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑨出願に必要な書類PDF
(イメージ)
※入学考査料納入後に出力可能となります。

入学考査料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の
選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエ
ンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号
メモ(13桁)

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済
番号メモ(11桁)

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号
メモ(11桁)

確認番号
メモ(6桁)

収納機関番号
(5桁)

5 8 0 2 1

※収納機関番号は、ペイジーで
お支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を
許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録情報の修正・変更ができませんので、誤入力のないよう注意してください。ただし、入学考査料支払い前であれば正しい出願
情報を再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「入学考査料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP

5



入学考査料の支払い

※お支払いには期限がありますのでご注意ください。
お支払い期限は学生募集要項等で必ずご確認ください。

1 クレジットカードでの支払い

出願情報の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA, Master, JCB, AMERICAN EXPRESS, MUFGカード, DCカード, UFJカード, NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願情報の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願情報の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



Loppi



マルチコピー機

あなたも、コンビニ、
FamilyMart



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

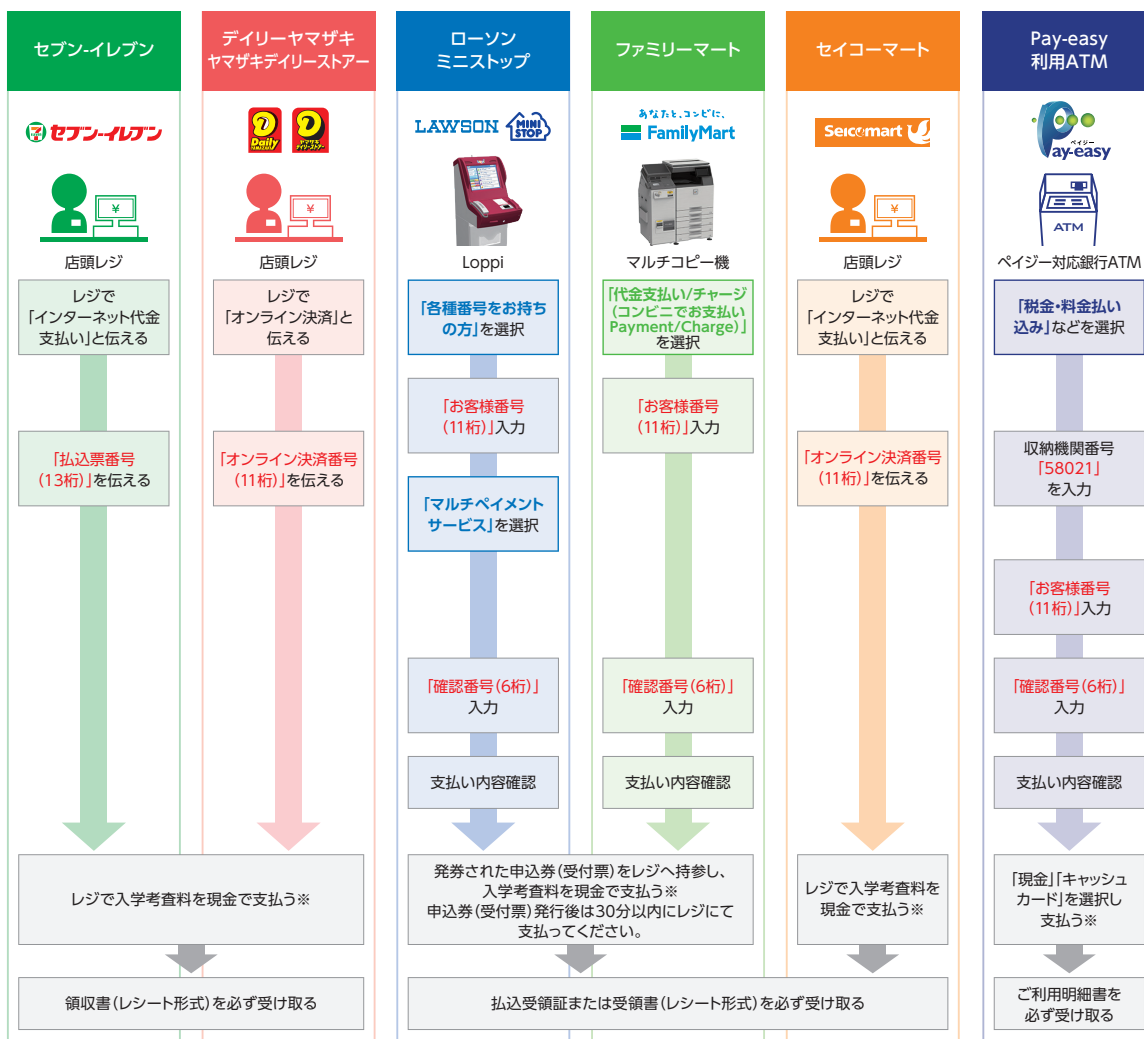
出願情報の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、
内容を確認してから入学考査料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP

6

必要書類の印刷・郵送

※登録だけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願情報の登録、入学考査料の支払い後、再びインターネット出願サイトにアクセスし、ダウンロードできるようになった出願に必要な書類を印刷し、その他の必要書類と合わせて出願期間内に必着となるように持参または郵便局窓口から「書留速達郵便」で郵送してください。※出願締切日前日までの消印のある書留速達郵便に限り有効。

■必要書類

出願に必要な書類は、学生募集要項の「(5)出願書類等」を参照して準備してください。

<出願書類到着期限>

【夏入試】

一般選抜(博士前期課程/面接試験) 令和7年6月4日(水)午後5時

一般選抜(博士前期課程/筆記試験等) 令和7年7月4日(金)午後5時

一般選抜(博士後期課程) //

外国人留学生特別選抜(博士前期・後期課程) //

社会人特別選抜(博士前期・後期課程) //

【冬入試】

一般選抜(博士前期課程) 令和7年11月4日(火)午後5時

外国人留学生特別選抜(博士前期課程) //

一般選抜(博士後期課程) 令和8年1月6日(火)午後5時

外国人留学生特別選抜(博士後期課程) //

社会人特別選抜(博士前期・後期課程) //

ただし、出願締切日の前日、あるいはそれ以前の日付の消印(日本国内の郵便の消印に限る。)のある書留速達郵便に限り、出願期間以降に到着した場合でも受理します。

■送付先

【射水キャンパス】

〒939-0398 富山県射水市黒河5180

富山県立大学事務局教務課学生募集係 行

※出願を一旦受理した入学考査料や必要書類は、学生募集要項で明記している理由によるものを除き、返還しません。



宛名シート
※ダウンロード・印刷のうえ、市販の角形2号封筒に貼付してください。

「入学志願票」の印刷方法



- (1) マイページに表示された「志願票(印刷)」のボタンをクリックしてください。
- (2) お支払いが正常に完了すると「志願票(印刷)」のボタンがクリックできるようになり入学志願票の出力ができます。

<出願完了>

出願時の
注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録、入学考査料の支払い後、必要書類を郵送して出願完了となります。提出期限までに必要書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

インターネット出願サイトでの登録は24時間可能です。ただし、出願情報の登録・入学考査料の支払いは出願締切日の17時までに行ってください。必要書類は出願締切日前日までの消印のある書留速達郵便に限り、期限後に到着した場合でも受理します。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

7

「受験票」・「受験上の注意」等の印刷

出願期間終了後、一斉に「受験票」や「受験上の注意」等を配信します。インターネット出願サイトに再びアクセスし、必ず印刷・確認して、試験当日持参してください(※郵送はいたしません)。

※受験票等を配信しましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。

【印刷に関する注意事項】「受験票」は必ずA4用紙に片面・カラー印刷してください。



■インターネット出願サイトの操作方法・入学考査料の支払い方法に関する問い合わせ先

株式会社 キャリタス 「学び・教育」出願・申込サービス サポートセンター

TEL: 0120-202-079 受付時間: 平日10:00~17:00 (土日祝休・年末年始休み)

(6) 出願後、入学志願者がダウンロード・印刷するもの

出願書類等	摘 要
受験票 受験上の注意 等	出願書類が受理された者には、出願期間終了後、一斉に「受験票」及び「受験上の注意」等を配信する。インターネット出願サイトに再びアクセスし、必ずダウンロード・印刷、記載内容を確認して、試験当日持参すること。 ※大学からの郵送は行わない。 ※ダウンロード・印刷が可能となり次第、インターネット出願時に登録したアドレスへメールで通知する。 ※受験票は、必ずA4用紙に片面でカラー印刷すること。

4 選抜方法及び選抜試験期日

(1) 選抜方法

データサイエンス分野 情報システム工学分野 知能ロボット工学分野	口述試験の結果並びに成績証明書の内容等を総合判断して行う。
--	-------------------------------

(2) 選抜試験期日

試験区分	期 日 等
	〈夏入試〉 令和7年8月20日(水) 13:15～
	〈冬入試〉 令和8年1月26日(月) 15:00～
データサイエンス分野	口述試験 ・修士論文等の概要、研究計画書及び業績調書に基づいて行う。 ・データサイエンス分野に関連した質問を行う。 ・プロジェクト等を用いて修士論文等の概要及び博士後期課程における研究計画を合わせて20分程度で発表する。発表スライドを収めたPC等を持参すること。
情報システム工学分野	口述試験 ・修士論文等の概要、研究計画書及び業績調書に基づいて行う。 ・情報システム工学分野に関連した質問を行う。 ・プロジェクト等を用いて修士論文等の概要及び博士後期課程における研究計画を合わせて20分程度で発表する。発表スライドを収めたPC等を持参すること。
知能ロボット工学分野	口述試験 ・修士論文等の概要及び研究計画書及び業績調書に基づいて行う。 ・知能ロボット工学分野に関連した質問を行う。 ・プロジェクト等を用いて修士論文等の概要及び博士後期課程における研究計画を合わせて20分程度で発表する。発表スライドを収めたPC等を持参すること。

(注) 集合時刻(別途案内)を厳守すること。遅刻した場合は受験できないことがあるので注意すること。

5 選抜試験会場

富山県立大学(射水キャンパス)

〒939-0398

富山県射水市黒河5180

6 合格発表

情 報 工 学 専 攻	夏入試	令和 7 年 8 月 29 日（金）午前 10 時（予定）
	冬入試	令和 8 年 2 月 9 日（月）午前 10 時（予定）

合格者の受験番号を本学ホームページ（<https://www.pu-toyama.ac.jp/>）に掲載するとともに、合格者本人宛に郵便で通知する。

なお、電話その他の問合せには一切応じない。

7 入学手続

(1) 入学手続方法

入学手続に要する書類等を取りまとめて、入学手続期間内に持参するか、又は封筒に『大学院入学手続書類在中』と朱書の上、『書留速達郵便』で郵送すること。

なお、入学手続期間内に入学手続を完了しない者は、入学を辞退したものとして取り扱う。

(2) 入学手続期間

令和 8 年 3 月 16 日（月）～ 18 日（水）（期間内必着とする。）

持参の場合、受付時間は、午前 9 時から正午及び午後 1 時から午後 5 時までとする。ただし、土曜、日曜及び祝日は受け付けない。

郵送の場合も、上記の手続最終日まで必着のこと。

(3) 入学手続先

富山県立大学事務局教務課学生募集係

〒 9 3 9 - 0 3 9 8

富山県射水市黒河 5 1 8 0

TEL 0 7 6 6 - 5 6 - 7 5 0 0（代表）

(4) 入学手続に要する書類等（提出された書類の返還は行わない。）

提 出 書 類 等	摘 要
① 誓 約 書	（所定の用紙）
② 入 学 料	ア 金額 2 8 2, 0 0 0 円 （富山県の住民の場合 1 8 8, 0 0 0 円） イ 納付方法 （ア）本学指定の「入学金振込依頼書」を使用し、金融機関（ゆうちょ銀行、郵便局を除く。）の窓口で納付すること。 （イ）納付後、金融機関が発行した「振込受付証明書」に振込受付印が押印されていることを確認の上、入学手続書類に同封すること。 ウ ただし、<u>本学大学院研究科博士前期課程を修了し、引き続き博士後期課程に進学する者については入学金は不要</u>
③ 写 真 （ 1 枚 ）	正面上半身無帽、背景なし、縦 4 cm×横 3 cm、入学手続日前 6 か月以内に単身で撮影したもの 裏面に分野、氏名を記入すること。
④ 修 了 証 明 書 （※）	修了見込みで受験した者のみ必要（本学出身者は提出不要）
⑤ 返 信 用 切 手	570 円切手（切手の金額は今後変更する場合がある。）
⑥ そ の 他	住民票等 富山県の住民の場合のみ必要

入学金は令和 7 年 4 月現在

※ 日本語・英語以外の言語で記載されたものについては、日本語訳もしくは英訳を添付すること。

(5) 入学手続上の注意事項

- ① 『富山県の住民』とは、本人又はその者の配偶者若しくは1親等の親族が、令和7年4月1日から引き続き富山県内に住所を有する者及びこれに準ずると認められる者をいう。

なお、『富山県の住民』の認定は、住民票等によって行う。

- ② 入学手続が全て終了した者には、入学許可書を交付する。

- ③ いったん納付された入学金は次の場合を除き、返還しない。

ア 入学金を過払いした場合

イ 入学金を二重に払い込んだ場合

＜返還請求方法＞

「振込受付証明書」を貼付した返還請求書を本学へ郵送すること。請求書様式は本学へ問い合わせること。

送付先：富山県立大学事務局教務課学生募集係

問合先：0766-56-7500（代表）

- ④ その他、入学手続の詳細については、別途通知する。

8 入学金・授業料等

(1) 入学金・授業料等

区 分	金 額	備 考
入 学 料	282,000円	<u>本学大学院研究科博士前期課程を修了し、引き続き博士後期課程に進学する者については入学金は不要</u>
富 山 県 の 住 民	188,000円	
授 業 料	535,800円 (年 額)	初年度の前期分は銀行振込、後期分・次年度からは口座引き落としとなる。
学生教育研究災害傷害保険料	3,620円	3か年分
後 援 会 費	10,000円	3か年分
同 窓 会 費	20,000円	入会時のみ（既に入会されている方は不要）

金額は、いずれも令和7年4月現在

年度によって変わることがある。

在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料が適用される。

(2) 奨学金・授業料減免制度

日本学生支援機構及び各種奨学金制度がある。

また、学業成績が優秀で、経済的理由により、授業料の納入が困難であると認められる者等については、授業料の全部又は一部を免除する制度がある。

9 安全保障輸出管理について

富山県立大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「富山県立大学安全保障輸出管理規程」を定め、技術の提供や貨物の輸出について、厳格な審査を実施している。

規制事項に該当する場合は、入学を許可されない場合や希望する教育が受けられない、希望する研究活動に制限がかかる場合があるため、出願にあたっては注意すること。

10 そ の 他

- (1) インターネット出願サイトでの出願情報の登録及び入学考査料の支払いだけでは出願手続は完了しないため、必ず出願に必要な書類を出願期間内に本学に必着となるよう郵送すること。
- (2) 出願書類等の受理後は、志望専攻など出願事項の変更を認めない。ただし、インターネット出願サイトで登録した「入学志願票」の「連絡先」については、出願書類等に関する照会、合格通知、その他緊急の連絡の際に必要なため、変更が生じた場合は、至急、本学事務局教務課学生募集へ届け出ること。
- (3) 提出する書類は黒インク又は黒のボールペンを用い、文字は楷書で、数字は算用数字で記入すること。
- (4) 様式の※印欄は何も記入しないこと。
- (5) 提出された書類の変更及び返還並びに納入された納付金の返還は行わない。
- (6) 入学許可を受けた者が、修士の学位を取得できなかった場合は、入学を取り消す。
- (7) 入学許可後であっても、出願手続又は受験に不正があったと認められたときは、入学を取り消すことがある。

- (8) 富山県立大学では、入学志願者から提出された出願書類に記載されている氏名、性別、生年月日、住所等及び入学者選抜に用いた試験成績（以下、「個人情報」という。）について以下のとおり取り扱う。
- (ア) 個人情報は、「個人情報の保護に関する法律（平成 15 年法律第 57 号）」及び「公立大学法人富山県立大学における個人情報の保護に関する規程」に基づき、適正に処理する。法令等の規定に基づく場合などの例外を除き、原則として、第三者に提供することはない。
 - (イ) 個人情報については、①入学者選抜（出願処理及び選抜実施）、②合格発表、③入学手続、④入学者選抜方法等に関する調査、研究及び分析、⑤①から④までに掲げる業務に付随する業務を行うために利用する。
 - (ウ) (イ)に掲げる業務を行うための利用に当たり、業務の一部を外部委託することがある。この場合において、受託者に法令等に定める個人情報の保護を義務付ける。
 - (エ) 入学者に関する個人情報は、入学後の、①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用する。

情報工学研究科(博士後期課程)案内

富山県立大学大学院情報工学研究科（博士後期課程）案内

I 情報工学専攻各分野の概要等

1 データサイエンス分野の概要

データサイエンス分野は、システム数理学部門と知能情報学部門の2部門から成り、人を包含する広範な「システム」に内在する情報の処理・利活用のためのデータ応用技術や、数理に基づいた先進・融合的で汎用的なデータ分析基盤の創出、人が中心となる先進的なインタフェース技術の開発に関する研究を行う。また、情報工学を基盤とするデータサイエンスの先進的な数理的理論やデータ分析法を教育し、革新的な技術開発により新たな価値を創造する能力を備えた人材を育成する。さらに、応用実践を通して主体性や協調性を涵養し、広範な視野と柔軟な思考力、課題解決能力を兼ね備えたグローバルに活躍できる研究者や技術者を養成する。

(1) 各部門の概要

① システム数理学部門

地球、社会、人間、生体、人工物などを包含する広範な「システム」に内在する意味のある情報であるシステム情報の処理・利活用のためのデータ応用技術及び数理に基づいた先進・融合的で汎用的なデータ分析基盤の創出を目指し、数理モデリング、数理解析、数理最適化、機械学習、進化計算、マルチエージェントシミュレーション、システム設計検証などのシステム数理学を追求するための理論・方法論に関する研究を推進する。

② 知能情報学部門

人や環境、またシステムそのものの状態に関する情報をやりとりする境界（インタフェース）に着目し、人にとって使いやすく分かりやすい知的な情報システムの実現を目指す。最新の人工知能技術を組み合わせたデータサイエンスの知見を用いて、障がい者や人の学びを支援するインタフェースの開発及びその評価手法の構築のほか、MRIやCTなどの医療画像と医療診断支援技術開発に関する研究を推進する。

(2) 各部門の研究内容等

本学ホームページ（大学院入試／選抜要項・募集要項等）「情報工学研究科（博士後期課程）案内」に掲載する。

2 情報システム工学分野の概要

情報システム工学分野は、情報技術の基礎と応用を担う2部門（情報基盤工学部門、情報応用工学部門）で構成される。各部門はそれぞれ3領域から成り、計6領域の構成となる。この6領域は、今後地域や社会においてそれぞれに重要と見込まれる分野であり、これらの領域で活躍できる人材を輩出することを目指す。情報を高度に活用する情報システム工学に関する最先端の理論と技術を主体的・系統的に深く学び、研究を通じて高度な専門性を身につける教育と研究を行っている。さまざまな領域において、独自の研究を通じて創造的な情報技術やシステムを開発し、実社会での応用を見据えた実践的な研究力を育むとともに、成果を多方面へ適切に発信できる力を養う。さらに、技術者としての高い倫理観を基盤に、与えられた課題の解決に向けた具体的な方法を考え、社会貢献を見据えた責任ある行動を実践する。幅広い視点と専門性を統合して研究を進め、与えられた課題の解決や困難な問題への挑戦を通じて主体的に学び、より良い方法を追求し、これらの領域で活躍できる姿勢を教育の理念としている。

(1) 各部門の概要

① 情報基盤工学部門

豊かな情報化社会を実現する基盤となる、センサ利用技術・ソフトウェア応用技術を利用した高度な情報システムや、社会情報デザインを行うための、人の行動や活動の認識・変容技術、3次元情報取得表示などの高度な映像処理・表示技術に関する研究を進める。

ア 情報システム学領域

行動認識技術、センシング技術、高性能計算技術、ネットワーク技術、機械学習技術を基盤とし、特に介護予防や看護教育の分野を支援する情報システムの開発や分散システム分野の研究を通して、安心・安全で便利な社会を実現するための研究を行う。

イ 視覚メディア学領域

主にリアル世界を対象としたテーマを中心に、3次元情報取得・認識技術とその安定的な映像通信、3次元映像再生技術で構成する視覚メディア研究及び教育評価やアミューズメント分野への応用研究、マルチモーダルを通じて視覚だけでなく人間の複数の感覚に寄与する研究を行う。

ウ 社会情報デザイン学領域

日常生活に浸透しつつあるデジタル技術の動向を踏まえて、スマートシティ基盤や行動認識、モデル化技法などの技術を活用し、人々のウェルビーイング向上に資する情報システムのデザインに関する研究を行う。

② 情報応用工学部門

現実と仮想世界のヒトや分身をはじめ、モノやコトが生み出す膨大なデータを解析・提示する研究を行う。特にVRやレイグジスタンス、人間情報の分野を重点領域とし、あらゆるヒトを繋げる情報技術を開拓する。

ア レイグジスタンス学領域

人と遠隔地のロボット、あるいは人と遠隔地の協力者とをネットワーク技術で繋いで感覚情報を共有し、人の動きにロボットの動きを追従させたり、協力者をAR/MR技術により誘導することで、人がロボットや協力者と一体化したような感覚で、直感的に遠隔地の作業を行うことができるレイグジスタンス技術の研究を行う。

イ バーチャルリアリティ学領域

センシング技術、シミュレーション技術、ディスプレイ技術を駆使し、五感を刺激することによって実物ではないが機能としての本質を人工的に作り出すバーチャルリアリティ(VR)技術の研究を行う。

ウ 人間情報学領域

大規模集団や個人の振る舞いを把握するための人間情報に関する研究や、心理学との融合研究、人間拡張技術、デジタルヘルスケアなどの分野の研究を行う。

(2) 各部門の研究内容等

本学ホームページ（大学院入試／選抜要項・募集要項等）「情報工学研究科（博士後期課程）案内」に掲載する。

3 知能ロボット工学分野の概要

知能ロボット工学分野は、機能ロボティクス部門、知的インタフェース工学部門、精密工学部門、知的電子デバイス部門の4部門で構成される。機械工学、電子工学、情報工学のいずれかを基盤に、これらを統合して先進的なロボット学研究を推進する教育・研究を行う。産業界が求める最先端スキルに加え、異なる学問領域との交流を通じて広い視野を養い、地域とグローバル社会の双方に貢献できる人材を育成する。情報技術やAIを駆使し、社会と共存する賢いロボットの開発、知的インタフェースによるユーザー体験の革新、精密工学を支える計測と加工技術の開発、新しい電子デバイスの設計でIoTやAIの進展に貢献できる人材柄を目指す。

(1) 各部門の概要

① 機能ロボティクス部門

高機能なハードウェアと知的情報処理ソフトウェアを統合した、次世代に求められる知能ロボットの創成につながる研究を行う。

② 知的インタフェース工学部門

人間の柔軟で優れた情報処理を解明し、コンピュータやロボットを人間のように賢くするインタフェースの実現を目指した研究を行う。

③ 精密工学部門

マイクロ・ナノメートル領域に特有の物理学的・化学的現象を応用した材料加工と計測・計量の知能化とロボットによる自動化の研究を行う。

④ 知的電子デバイス部門

未来のロボット技術に必要となる、革新的なマイクロセンサ技術や半導体デバイスの開発、応用に関する研究を行う。

(2) 各部門の研究内容等

本学ホームページ（大学院入試／選抜要項・募集要項等）「情報工学研究科（博士後期課程）案内」に掲載する。

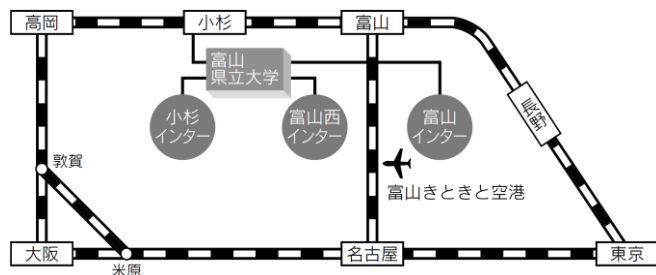
Ⅱ 修了の要件

博士後期課程を修了するためには、3 年以上在学して当該期間中に 16 単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けたうえ、博士論文の審査及び最終試験に合格しなければならない。

ただし、在学期間に関しては、情報工学研究科委員会において、優れた研究業績を上げた者と認めた場合には、大学院に 3 年（博士前期課程に 2 年以上在学し、当該課程を修了した者にあつては 2 年を、博士前期課程の在学期間を短縮して当該課程を修了した者にあつては当該在学期間を含む）以上在学すれば足りるものとする。

＜大学（射水キャンパス）への案内図＞

交通のご案内



	飛行機	鉄 道	高速道路
東京～富山	1 時間	2 時間 10 分	4 時間 40 分
大阪～富山	—	2 時間 35 分	4 時間 15 分
名古屋～富山	—	2 時間 35 分	3 時間



あいの風とやま鉄道 小杉駅下車

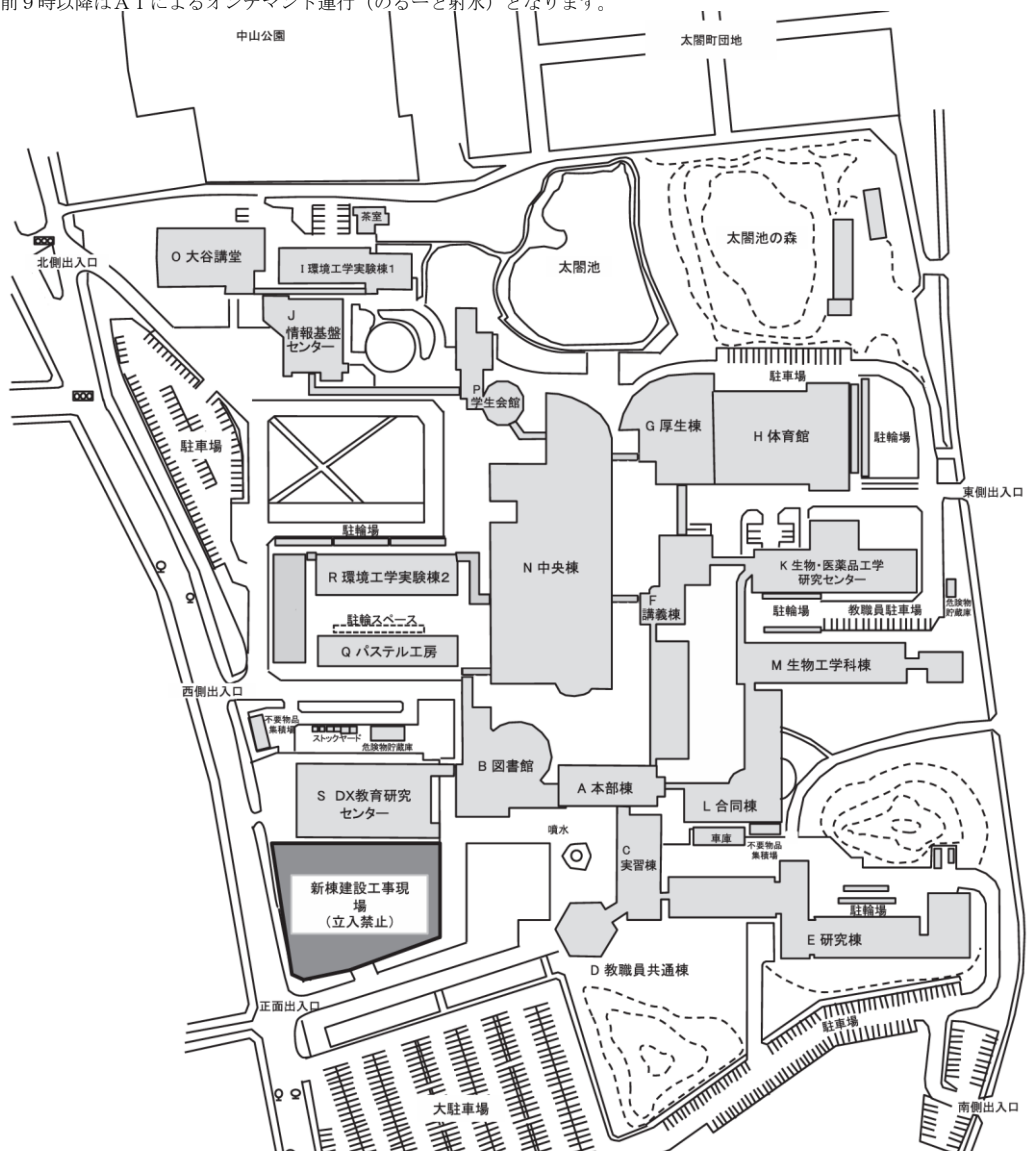
- ・徒歩……小杉駅南口から約 25 分（約 2 km）
- ・コミュニティバス利用(※)……①から「7. 新湊・小杉線」に乗車

②で下車（乗車時間約6分）

(①バス停は「小杉駅南口」②バス停は「富山県立大学前」)

※午前9時以降はA I によるオンデマンド運行（のるーと射水）となります。

＜建物見取図＞



◇不測の事態等が発生した場合の諸連絡

不測の事態等の発生により、本募集要項の内容を変更する場合は、本学ホームページ等により周知しますので、出願前や受験前には特に注意願います。

本学ホームページ URL <https://www.pu-toyama.ac.jp/>

出願・受験・その他に関する問合せ先

〒939-0398 富山県射水市黒河 5180 富山県立大学事務局教務課学生募集係

T E L 0766-56-7500（代表） F A X 0766-56-6182